

第1回 JSCTR 認定臨床データマネジャー試験のお知らせ

このたび JSCTR は、下記の通り、『第1回 JSCTR 認定臨床データマネジャー試験』を実施いたします。本認定試験は、臨床試験の品質管理の専門家としてデータマネジメントを行う臨床データマネジャー(CDM)としての役割を単独で果たすことができる実践力を有することを証明するために行うものです。本試験に合格したものを JSCTR 認定臨床データマネジャーとして認定します。これにより、国民にとってより有効かつ安全な医療を提供するための臨床研究を効率的かつ効果的に実施することに貢献するとともに、臨床研究のデータマネジメントの普及向上を図ることを目的としております。

日 時	2026 年 11 月 21 日(土)13:30~15:00 (90 分間)
場 所	IBT(Internet Based Testing)方式のコンピュータ試験により、ご自宅等インターネット環境のある PC をご用意いただければ全国どこからでも受験可能です。 コンピュータ試験の詳細(適切な通信回線)、受験環境は次頁をご確認ください。
出題形式	選択式問題 80 題
受験資格	次の条件をいずれも満たす者 (1) 日本臨床試験学会(JSCTR)の正会員又はまたは賛助会員(団体)に所属する者であること (非会員の場合は、受験申請と合わせて 学会入会手続き をお願いします) (2) JSCTR の臨床データマネジャー検定試験合格者であること (3) CDMとしての業務経験が2年相当以上あり、臨床データマネジメントの一通りの工程について業務経験があること (4) JSCTR の GCP パスポート認定取得者、または GCP パスポート認定取得者と同等の能力を有している者(以下の①~③の者) ① SoCRA-Certified Clinical Research Professional (CCRP), ACRP-CCRA, ACRP-CCRC、ACRP-CP、ACRP-CPI、ACRP-PM 取得者、CCDA(SCDM)、CCDM(SCDM)、CCDS(SCDM) ② 日本臨床薬理学会認定 CRC 取得者 ③ その他、臨床データマネジメント小委員会が認めたもの
申請書類	(1) Web フォーム(申請書) ⇒ 申込フォーム (2) 認定 CDM 受験資格確認表 ⇒ Excel (3) 上記受験資格(4)①~③を証明する認定書の写し (※JSCTR CDM 検定試験及び JSCTR GCP パスポートについては、事務局にて取得状況を確認するため、証明書の提出は不要です)
受験費用	20,000 円 (入金後の返金はいたしません) ※ 合格者には、追加費用なしで「JSCTR 認定 臨床データマネジャー(CDM)認定証」を交付いたします。 ※ お支払い方法は下記よりお選びいただけます。 ・JSCTR 会員マイページからのオンライン支払い(クレジットカード・コンビニ払い) ・銀行振り込み
申し込み	申込フォーム にて受け付けております。 受験費用は受付完了メールを確認後、納付期限までにお支払いください。 ※ 受付期間:2026 年 10 月 5 日(月)~11 月 9 日(月) 15:00 ※ お支払い期限:2026 年 11 月 10 日(火) 15:00
備 考	※ 詳細は日本臨床試験学会臨床データマネジャー(CDM)認定制度規則(https://www.j-sctr.org/nintei/files/JSCTR_CDM_rules.pdf)をご参照ください。 ※ 試験の出題範囲は、臨床試験の基礎知識(JSCTR 認定 GCP パスポート®相当)、その他、各ガイダンス、 「だれでもわかる臨床試験のデータマネジメント JSCTR 臨床データマネジャーテキストブック」 (株式会社じほう、2024)(JSCTR 正会員向け割引販売有)、SCDM の GCDMP®となります。 *CDM 認定試験では、検定試験の範囲である「最小限の基準」に加え「ベストプラクティス」に関する項目も含まれます

■ IBT 試験受験について

【受験環境（場所）】

・〈必須〉インターネット接続が可能な、カメラ付き PC をご用意できること。

※Web カメラで本人確認を行います。カメラは外付けでも構いません。

・受験中、ご自身以外の方が PC 画面内に原則、入ってこられない環境をご用意できること。

（試験中の長時間の離席や Web カメラに本人以外が映る場合は不正とみなされる場合がございます）

・上記が用意できる個室環境であれば自宅、職場ほか受験場所は問いません。

（日本時間でご案内している時間で対応可能であれば国外からの受験も可能です）

【PC・ネット環境について】

・Web カメラ付きパソコン

（本人確認のため受験中はカメラをオンにいただきます / 外付け可）

・インターネットにつながるパソコンであれば、Windows、Mac のどちらからの受験も可能です。

※[動作環境 詳細](#)：「顔認証機能（オプション）をご利用の場合」をご確認ください

※なお、Wi-Fi 等の通信が途中で切断された場合は、通信環境の回復、テザリングなどに切り替えを行ってください。試験終了・解答提出時にインターネットに接続できれば受験は完了することが可能です。

・本試験はタブレット端末、スマートフォンでの受験できません。

（利用する試験システムへはタブレット端末・スマートフォンでもアクセス可能ですが、当試験に関して、タブレット端末・スマートフォンによる受験環境チェックは対応しておりませんので予めご了承ください）

【システムへの事前ログインと動作確認用テストについて】

・お申し込み完了後（試験 7 日前頃まで）に、試験で使用するシステムの URL をお送りします。当日スムーズに受験に進んでいただくためにも、お送りした URL から事前に「マイページ」にログインし、パスワードの設定をお願いしております。

・また、受験者の皆さまのマイページには「動作環境 確認用テスト」をご案内いたしますので、インターネット環境が問題ないか、顔認証やテストの提出まで問題なく進めるかなどセルフチェックいただくことが可能です。

受験本番時のトラブルの可能性を最小限にするため、確認用テストは必ず受験ください。

【不正防止について】

・Web カメラを利用した AI による本人確認（成りすまし防止、離席監視）を行います。試験後、疑義の問い合わせに対し、正当な理由がない場合には不合格となります。

妥当な事由があった場合にも不合格判定となった場合には、翌年以降に再受験頂く場合もございます。

・別画面（タブ）を開いて検索・別アプリを起動しようとすると強制終了する機能（カンニング防止）があります。一定時間以上、別画面表示は試験自体が強制終了となりますのでご注意ください。

以上